

1 上部筋肉内・皮下注射シミュレータ 『きんちゅうくん』

1. 肩峰が組み込まれており、触診により上腕筋肉注射部位の確認ができます。
2. 皮膚および骨格の感触は生体に近似しており、筋肉注射・皮下注射技術のトレーニングに適しています。
3. 装着型なので人体やモデル人形に装着してトレーニングができます。
4. 表皮は極めて生体に近く、針跡がほとんど残りません。
5. 水(水道水のみ)の注入が可能です。



肩峰が組み込まれているため、注射部位を正しく確認できます。

つまむ

指でつまむと筋肉がリアルに盛り上がり、注射部位を定めることができます。



深さまで正しい注射部位の測定ができます。

筋肉注射

皮下注射



箱に収納されているので持ち運びやすいです。

2 採血・静脈シミュレータ 『シンジヨーⅡ』



箱の中の物品を確認してください



2本のチューブは必ず広口びんの中に入れてください。

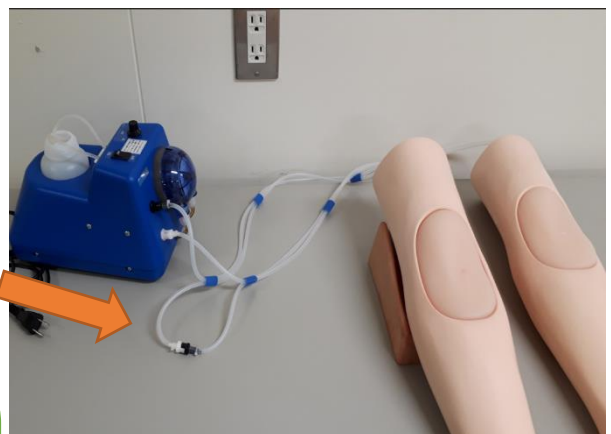
模擬血液を入れてください。

電源を「ON」にしてください。
通常使用時は「NORMAL」にしてください。
逆血を確認したい場合は「BF」で使用してください。
注)BF 使用後は必ず「NORMAL」に戻してください。

注)同じ色同士接続してください。
白=白
黒=黒

ソケットに接続してください。
「カチッ」と音がします。

腕モデルの接続は白=黒になります。



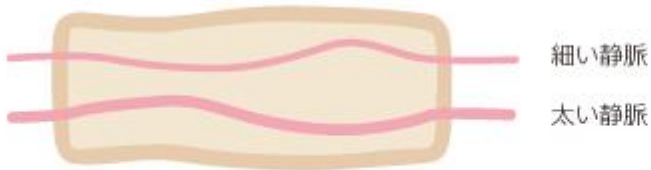
使用後の片付け方法

- ①広口びんを空にしてから、電源を ON にして循環させてください。
- ②チューブ内の血液が排出されたら、水道水を入れて循環させる。
- ③チューブ内の水を全て排出し、腕モデルから注射パッドを外し、完全に乾燥させる。

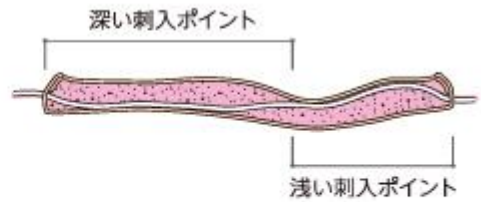
重いので、ワゴンが必要です。

3 静脈パッド 装着型 『けっかんくん』

静脈注射のトレーニングができます。



- 血管の道筋は蛇行させてあります。



- 表皮近くと深部、異なる深さに血管を走行させてあります。



皮膚も血管も実際に
近い感覚です。



血管は太い、細いの
2種類があります。



軽量なので持ち運びやすいです。

4 点滴静脈シミュレータ 『Vライン』



1. 静脈留置針による末梢静脈路確保
手技の実践的トレーニングができます。
2. 前腕正中皮静脈、手背静脈(背側中手静脈)
の2か所の部位から穿刺ができます。

このシミュレータでは下記項目すべてを実施することができます

- 01 止血帯を巻く
- 02 刺入部位の確認
- 03 刺入部位の消毒
- 04 静脈留置針の刺入
- 05 刺入時の逆血確認
- 06 静脈圧迫操作と内針抜去
- 07 輸液チューブの接続
- 08 輸液の自然滴下確認
- 09 静脈留置針刺入部の固定
- 10 側注管からの薬液投与



模擬血液(食紅)も
入っています。

注)使用後は必ず水洗い後
乾燥させてください。

軽量ですので持ち運びやすいです。

5 装着式採血静注練習キット 『かんたんくん』

1. 皮膚の表面部は液もれしにくい特殊な樹脂を使用しています。
2. 3本の静脈ルートでトレーニングができます。
(2本は通常の太さ、1本は細い血管です。)
3. 静脈位置の触診ができます。目視でも確認できるよう管壁を着色してあります。
- 4.マジックテープで簡単に着脱できます。
5. 装着して実際の手技をお互いに確認しながらトレーニングができます。



軽量ですので持ち運びやすいです。

6 動脈採血シミュレータ

1. 橈骨動脈穿刺のトレーニングができます。
2. 橈骨動脈での動脈血採血ができます。
3. 動脈ライン留置のトレーニングができます。



拍動の確認

動脈の拍動確認



動脈採血



逆流の確認

動脈ラインの留置



テープ
固定

動脈圧が表出します



このような箱に入っています。



重いのでワゴンが必要です。